

章 項 目	特 記 事 項																																																									
● 一 般 事 項	<p>● 施 設 点 検</p> <p>● そ の 他</p> <p>● デジタル工事写真の黒板情報電子化</p>																																																									
● 共 通 事 項	<p>本工事完了（「工事目的物の引渡し」を行った日）後、1年目及び2年目に関係者（長生村役場、工事監事事務所、施設管理者、受注者）による施設点検（不具合の有無を確認し、その処理について協議）を行うので、当該から依頼があり次第施設点検に立会い協力するものとする。（水道は1年目のみ）</p> <p>本工事に含まれる建築工事、機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁善務部監督の標準仕様書（令和7年版）に準拠して行う。</p> <p>情報システム担当課が設置した機器（アクセスポイント、サーバーラック等）がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。</p> <p>デジタル工事写真の黒板情報電子化は、受注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。</p> <p>本工事でデジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の黒板情報電子化対象工事（以降、「対象工事」と称する）とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。</p> <p>1)対象機器の導入</p> <p>受注者は、デジタル工事写真の黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以降「使用機器」と称する）については、営繕工事写真撮影要領2。（3）に示す項目の電子的記入ができること。かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」</p> <p>URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事で使用機器について提示するものとする。</p> <p>なお、使用機器の事例として、</p> <p>URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。</p> <p>2)デジタル工事写真における黒板情報の電子的記入</p> <p>受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領2。（3）撮影方法）による。</p> <p>ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工程については、使用機器の利用を限定するものではない。</p> <p>3)黒板情報の電子的記入の取扱い</p> <p>本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す黒板情報の電子的記入については、同要領4. で規定されている写真編集には該当しない。</p> <p>4)黒板情報の電子的記入を行った写真の納品</p> <p>受注者は、2)に示す黒板情報の電子的記入を行った写真（以下、「黒板情報電子化写真」と称する。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。</p> <p>なお納品時に、受注者は</p> <p>URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することができる。</p>																																																									
● 共 通 事 項	<p>○ 金属製露出管路（亜鉛メッキ面）の塗装</p> <p>○ 厚鋼電線管及び同附属品</p> <p>○ フロアプレートフロアカーバー</p> <p>○ フラッシュプレート</p> <p>○ 呼び</p> <p>○ 保温・結露防止</p> <p>○ 合成樹脂製可とう電線管</p> <p>○ 屋外プルボックス</p> <p>○ は っ り</p> <p>○ 既存躯体への穿孔</p> <p>● 再 使 用 機 器</p> <p>○ 耐 震 措 置</p>																																																									
○ 配線室以外の管路は、すべて下地処理の後、塗装（調合ペイント2回塗り）を行う。 <p>○ 電線管外面の仕上げは、溶融亜鉛メッキ製とする。</p> <p>電線管内面の仕上げは、溶融亜鉛メッキ製とする。</p> <p>電線管付属品は、上記と同等の防食性能を有する防食品製とする。</p> <p>特記あるもの及び特殊なものを除き</p> <p>○ 溶融亜鉛メッキ製</p> <p>○ アルミ合金製</p> <p>○ ステンレス製</p> <p>○ 水平高低調整型（空転防止リング付）</p> <p>○ 樹脂製</p> <p>○ アルミ合金製</p> <p>特記あるもの及び特殊なものを除き</p> <p>○ 樹脂製</p> <p>○ アルミ合金製</p> <p>○ ステンレス製</p> <p>長さ1m以上の入線しない管路には、1.2m以上のビニール被覆鉄線を挿入する。</p> <p>建築工事に伴ってFPC板（スタイロホーム等）打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。</p> <p>合成樹脂製可とう電線管（PF）は、一重管とする。</p> <p>○ 溶融亜鉛メッキ製</p> <p>○ ステンレス製</p> <p>防食品とする。</p> <p>既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドコッタによる。</p> <p>穿孔機械を使用し既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工する。</p> <p>取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定の上取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。</p> <p>設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。</p> <p>1)設計用水平地震力</p> <p>機器の重量（kN）に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。</p> <p>設計用標準水平震度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">上層階、屋上及び塔屋</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間階</td> <td>機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地階・1階</td> <td>機器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>【備考】・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。</p> <p>・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの</p> <p>・水槽類に燃料小出槽を含む。</p> <p>重要機器は次のものを示す。</p> <p>○ 配電盤</p> <p>○ 発電装置（防災用）</p> <p>○ 直流電源装置</p> <p>○ 交流無停電電源装置</p> <p>○ 交換機</p> <p>○ 自動火災報知受信機</p> <p>○ 中央監視装置</p> <p>○ 受変電設備（ハート）</p> <p>2)設計用鉛直地震力</p> <p>設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p>	設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6	地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
設置場所			機器種別	特定の施設		一般の施設																																																				
	重要機器	一般機器		重要機器	一般機器																																																					
上層階、屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																					
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																					
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0																																																					
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																					
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																					
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																					
地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																					
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																					
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																					

章 項 目	特 記 事 項
● 共 通 事 項	<p>● 工事前の絶縁抵抗測定</p> <p>● 施工調査</p> <p>事前調査</p> <p>● 本工事</p> <p>○ 別途</p> <p>調査項目</p> <p>● 既存資料調査</p> <p>○</p> <p>調査範囲</p> <p>○ 図示</p> <p>○</p> <p>調査方法</p> <p>○ 図示</p> <p>○</p> <p>● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。</p>
○ 受 変 電 設 備	<p>○ 仕 様</p> <p>○ 表 面 処 理</p> <p>○ 電 気 方 式</p> <p>○ 主 導 断 機</p> <p>○ 設 備 容 量</p> <p>○ 進 相 コ ン デ ン サ</p> <p>○ 配 電 盤</p> <p>○ 絶 縁 ゴ ム マ ッ ト</p> <p>○ そ の 他</p> <p>○ JIS C 4620</p> <p>○ 本体：耐塩塗装</p> <p>○ 架台：溶融亜鉛メッキ</p> <p>高圧</p> <p>○ 三相3線式 6kV</p> <p>低圧</p> <p>○ 三相3線式 200V</p> <p>○ 単相3線式 200V/100V</p> <p>○ CB形（5サイクル以内）</p> <p>○ PF-S形</p> <p>変圧器総容量</p> <p>kVA（うち本工事に係るもの kVA）</p> <p>○ 高圧 kVar</p> <p>○ 低圧 自動力制御（あり なし）</p> <p>○ 屋内形</p> <p>○ 屋外形</p> <p>W1000×10t×L</p> <p>1)変圧器は</p> <p>○ 油入形</p> <p>○ モールド形</p> <p>変圧器とする。</p> <p>2)高圧交流負荷開閉器（LBS）はストライク式とする。</p> <p>3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器（ELR）を設置する。</p> <p>4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護罩を設ける。</p>
● 電 灯 設 備	<p>● 電 気 方 式</p> <p>○ ハ イ テ ン シ ョ ン ア ウ ト レ ッ ト</p> <p>● 非 常 照 明 器 具</p> <p>● 配 線 器 具</p> <p>● 非 常 用 の 照 明 装 置 の 照 度 測 定 値 指 数</p> <p>幹線</p> <p>○ 単相3線式 200V/100V</p> <p>○ 直流2線式 100V</p> <p>分岐</p> <p>● 単相2線式 100V</p> <p>○ 直流2線式 100V</p> <p>○ 単相2線式 200V</p> <p>○ 外部固定式</p> <p>○ 内部固定式</p> <p>○ 回転形又は上下動形</p> <p>○ アップ形</p> <p>● 電池内蔵形</p> <p>○ 電池別置形</p> <p>● タンブラスイッチは</p> <p>○ ワイド形</p> <p>● 大角形</p> <p>○ 壁付コンセントは（2口は複式で可）</p> <p>○ ワイド形</p> <p>○ 大角形</p> <p>測定数：監督職員の指示による。</p>
○ 動 力 設 備	<p>○ 電 気 方 式</p> <p>○ 機 器 へ の 接 続</p> <p>幹線</p> <p>○ 三相3線式 200V</p> <p>○ 相 線 式 V</p> <p>分岐</p> <p>○ 三相3線式 200V</p> <p>○ 相 線 式 V</p> <p>本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は</p> <p>○ 本工事</p> <p>○ 別途工事</p>
○ 構 内 配 電 線 路	<p>○ 電 気 方 式</p> <p>○ 電 線 方 式</p> <p>○ 地 中 線 路 の 材 質</p> <p>○ 地 中 管 の 材 質</p> <p>○ 高 圧</p> <p>○ 三 相 三 線 式 6kV</p> <p>○ 低 圧</p> <p>○ 三 相 三 線 式 200V</p> <p>○ 単 相 三 線 式 200V/100V</p> <p>○ 単 相 線 式 V</p> <p>○ 地 中 線 式</p> <p>マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上（1巻程度）ケーブルの余長を設ける。</p> <p>○ 厚鋼電線管（防食テープ1/2重ね2回巻き、4層）</p> <p>○ 波付硬質ポリエチレン管</p> <p>○ 防水鉄線管</p> <p>※防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまでテープ巻きを行う。</p> <p>○ 耐塩形（ケーブル端末処理材とも）</p> <p>○ 重耐塩形</p> <p>○ 1基単独</p> <p>○ 共用（ケーブル1芯使用）</p> <p>1)架空引込 高圧気中負荷開閉器（PAS）、（SOG+DGR）付収納箱（ステンレス製）</p> <p>2)地中引込 地中線用高圧ガス負荷開閉器（UGS）（SOG+DGR）付</p> <p>地中線には、ケーブル埋設機及び埋設標識シート（高圧は管理者名入り）を設ける。</p> <p>埋設機</p> <p>○ 鉄製</p> <p>○ コンクリート製</p> <p>標識シート</p> <p>○ (GL-300)</p> <p>○ 2倍折り</p>
○ 構 内 通 信 線 路	<p>○ 配 線 方 式</p> <p>○ 地 中 線 路 の 余 長</p> <p>○ 地 中 管 の 材 質</p> <p>○ 地 中 線 式</p> <p>マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上（1巻程度）ケーブルの余長を設ける。</p> <p>○ 厚鋼電線管（防食テープ1/2重ね2回巻き、4層）</p> <p>○ 波付硬質ポリエチレン管</p> <p>○ 防水鉄線管</p> <p>※防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまでテープ巻きを行う。</p> <p>地中線には、ケーブル埋設機及び埋設標識シートを設ける。</p> <p>埋設機</p> <p>○ 鉄製</p> <p>○ コンクリート製</p> <p>標識シート</p> <p>○ (GL-300)</p> <p>○ 2倍折り</p>
○ そ の 他	<p>○ な し</p> <p>○ あり（下記による）</p> <p>○ 自然換気口</p> <p>○ ガス抜き管</p> <p>○ 強制換気装置</p> <p>○ ガス検知器</p> <p>○ その他（ ）</p> <p>○ 施工にあたって、防災上必要な措置を講じること。</p>
○ そ の 他	

章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																													
○ 接 地 極	<p>接地極の材料は原則として下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地極の規格・数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 共同接地</td> <td>$E_{k,0}$</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 共同接地</td> <td>$E_{k,0}$</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ A種接地</td> <td>E_A</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ B種接地</td> <td>E_B</td> <td>150/1Ω以下※</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ C種接地</td> <td>E_C</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ D種接地</td> <td>E_D</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>○ D種接地</td> <td>E_{D10}</td> <td>Ω以下</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 高圧避雷器用</td> <td>E_{LH}</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 交換装置用</td> <td>E_L</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用(100V)</td> <td>E_{L1}</td> <td>10Ω以下</td> <td>EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用(100V)</td> <td>E_{L2}</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>○ 電話引込口</td> <td>E_{L3}</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>○ 保安器用</td> <td>E_{L4}</td> <td>100Ω以下</td> <td>EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1</td> </tr> <tr> <td>○ 測定用</td> <td>E_0</td> <td></td> <td>EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。</p>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格・数量	○ 共同接地	$E_{k,0}$	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ 共同接地	$E_{k,0}$	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ A種接地	E_A	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ B種接地	E_B	150/1Ω以下※	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ C種接地	E_C	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ D種接地	E_D	100Ω以下	EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1	○ D種接地	E_{D10}	Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ 高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ 交換装置用	E_L	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ 通信用(100V)	E_{L1}	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組	○ 通信用(100V)	E_{L2}	100Ω以下	EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1	○ 電話引込口	E_{L3}	100Ω以下	EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1	○ 保安器用	E_{L4}	100Ω以下	EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1	○ 測定用	E_0		EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1																																																																	
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格・数量																																																																																																																											
○ 共同接地	$E_{k,0}$	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ 共同接地	$E_{k,0}$	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ A種接地	E_A	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ B種接地	E_B	150/1Ω以下※	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ C種接地	E_C	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ D種接地	E_D	100Ω以下	EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1																																																																																																																											
○ D種接地	E_{D10}	Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ 高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ 交換装置用	E_L	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ 通信用(100V)	E_{L1}	10Ω以下	EB(D=14,L=1,500又はWB=40,L=1,200)×3連一組																																																																																																																											
○ 通信用(100V)	E_{L2}	100Ω以下	EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1																																																																																																																											
○ 電話引込口	E_{L3}	100Ω以下	EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1																																																																																																																											
○ 保安器用	E_{L4}	100Ω以下	EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1																																																																																																																											
○ 測定用	E_0		EB(D=10,L=1,000又はWB=30,L=900)×1																																																																																																																											
● 別 表 1	<p>● 機 器 取 付 高</p> <p>図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>測 点</th> <th>取付高(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">電 力 共 通</td> <td>積算計器</td> <td>地上～窓中心</td> <td>1,800～2,000</td> </tr> <tr> <td>引込開閉器(低圧)</td> <td>地上～中心</td> <td>1,800～2,200</td> </tr> <tr> <td>分電盤</td> <td>床上～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">電 灯</td> <td>スイッチ</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>” (多機能トイレ)</td> <td>”</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>コンセント(一般)</td> <td>”</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>” (和室)</td> <td>”</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>” (車庫用)</td> <td>台上～中心</td> <td>150～200</td> </tr> <tr> <td>ブラケット(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機 器 取 付 高</td> <td>ブラケット(和室)</td> <td>床上～中心</td> <td>2,100～2,300</td> </tr> <tr> <td>” (鏡上)</td> <td>鏡上端～中心</td> <td>2,000～2,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">動 力</td> <td>壁掛形制御盤</td> <td>床上～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>開閉器箱</td> <td>”</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>制御用スイッチ</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">構 内 交 換</td> <td>端子盤(室内)</td> <td>床上～下端</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>集合保安器箱</td> <td>天井下～上端</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>壁付電話機(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">時 計</td> <td>壁掛形観時計</td> <td>床上～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>子時計</td> <td>”</td> <td>(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td>壁掛形スピーカー</td> <td>”</td> <td>(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">出 入 交 換</td> <td>壁付アッテネーター</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>情報表示盤</td> <td>床上～中心</td> <td>(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td>壁付発信器</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">機 器 取 付 高</td> <td>ベル、ブザー、チャイム</td> <td>”</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>壁付押ボタン(一般)</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>外部受付用(子機)</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">機 器 取 付 高</td> <td>壁付インターホン(上記以外)</td> <td>床上～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>壁付呼出ボタン(多機能トイレ)</td> <td>”</td> <td>900(400)</td> </tr> <tr> <td>機器収容箱</td> <td>天井下～上端</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">機 器 取 付 高</td> <td>テレビ端子直列ユニット(一般)</td> <td>床上～中心</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>テレビ端子直列ユニット(和室)</td> <td>”</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>受信機・副受信機</td> <td>床上～操作部</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">機 器 取 付 高</td> <td>機器収容箱</td> <td>”</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>発信器</td> <td>床上～中心</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>警報ベル</td> <td>”</td> <td>(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td>表示灯</td> <td>”</td> <td>(天井高)×0.8</td> </tr> <tr> <td>液化石油ガス検知器</td> <td>床上～上端</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) (天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は天井高が2,500～3,000mmの場合に適用する。 注) 天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さでは機器の使用に支障がある場合は、監督職員と協議する。 呼出ボタン(多機能トイレ)の取付高さ(400)は床に転倒した時を考慮した高さを示す。</p>	名 称	測 点	取付高(mm)	電 力 共 通	積算計器	地上～窓中心	1,800～2,000	引込開閉器(低圧)	地上～中心	1,800～2,200	分電盤	床上～中心	1,500	電 灯	スイッチ	床上～中心	1,300	” (多機能トイレ)	”	1,100	コンセント(一般)	”	300	” (和室)	”	150	” (車庫用)	台上～中心	150～200	ブラケット(一般)	床上～中心	900	機 器 取 付 高	ブラケット(和室)	床上～中心	2,100～2,300	” (鏡上)	鏡上端～中心	2,000～2,500	動 力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500	開閉器箱	”	1,500	制御用スイッチ	”	1,300	構 内 交 換	端子盤(室内)	床上～下端	300	集合保安器箱	天井下～上端	200	壁付電話機(一般)	床上～中心	1,300	時 計	壁掛形観時計	床上～中心	1,500	子時計	”	(天井高)×0.9	壁掛形スピーカー	”	(天井高)×0.9	出 入 交 換	壁付アッテネーター	”	1,300	情報表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9	壁付発信器	”	1,300	機 器 取 付 高	ベル、ブザー、チャイム	”	2,300	壁付押ボタン(一般)	”	1,300	外部受付用(子機)	”	1,300	機 器 取 付 高	壁付インターホン(上記以外)	床上～中心	1,300	壁付呼出ボタン(多機能トイレ)	”	900(400)	機器収容箱	天井下～上端	200	機 器 取 付 高	テレビ端子直列ユニット(一般)	床上～中心	300	テレビ端子直列ユニット(和室)	”	150	受信機・副受信機	床上～操作部	800～1,500	機 器 取 付 高	機器収容箱	”	800～1,500	発信器	床上～中心	800～1,500	警報ベル	”	(天井高)×0.9	表示灯	”	(天井高)×0.8	液化石油ガス検知器	床上～上端	300
名 称	測 点	取付高(mm)																																																																																																																												
電 力 共 通	積算計器	地上～窓中心	1,800～2,000																																																																																																																											
	引込開閉器(低圧)	地上～中心	1,800～2,200																																																																																																																											
	分電盤	床上～中心	1,500																																																																																																																											
電 灯	スイッチ	床上～中心	1,300																																																																																																																											
	” (多機能トイレ)	”	1,100																																																																																																																											
	コンセント(一般)	”	300																																																																																																																											
	” (和室)	”	150																																																																																																																											
	” (車庫用)	台上～中心	150～200																																																																																																																											
	ブラケット(一般)	床上～中心	900																																																																																																																											
機 器 取 付 高	ブラケット(和室)	床上～中心	2,100～2,300																																																																																																																											
	” (鏡上)	鏡上端～中心	2,000～2,500																																																																																																																											
動 力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500																																																																																																																											
	開閉器箱	”	1,500																																																																																																																											
	制御用スイッチ	”	1,300																																																																																																																											
構 内 交 換	端子盤(室内)	床上～下端	300																																																																																																																											
	集合保安器箱	天井下～上端	200																																																																																																																											
	壁付電話機(一般)	床上～中心	1,300																																																																																																																											
時 計	壁掛形観時計	床上～中心	1,500																																																																																																																											
	子時計	”	(天井高)×0.9																																																																																																																											
	壁掛形スピーカー	”	(天井高)×0.9																																																																																																																											
出 入 交 換	壁付アッテネーター	”	1,300																																																																																																																											
	情報表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9																																																																																																																											
	壁付発信器	”	1,300																																																																																																																											
機 器 取 付 高	ベル、ブザー、チャイム	”	2,300																																																																																																																											
	壁付押ボタン(一般)	”	1,300																																																																																																																											
	外部受付用(子機)	”	1,300																																																																																																																											
機 器 取 付 高	壁付インターホン(上記以外)	床上～中心	1,300																																																																																																																											
	壁付呼出ボタン(多機能トイレ)	”	900(400)																																																																																																																											
	機器収容箱	天井下～上端	200																																																																																																																											
機 器 取 付 高	テレビ端子直列ユニット(一般)	床上～中心	300																																																																																																																											
	テレビ端子直列ユニット(和室)	”	150																																																																																																																											
	受信機・副受信機	床上～操作部	800～1,500																																																																																																																											
機 器 取 付 高	機器収容箱	”	800～1,500																																																																																																																											
	発信器	床上～中心	800～1,500																																																																																																																											
	警報ベル	”	(天井高)×0.9																																																																																																																											
	表示灯	”	(天井高)×0.8																																																																																																																											
	液化石油ガス検知器	床上～上端	300																																																																																																																											

章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																										
● 工 事 区 分 表	<p>図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工事内容</th> <th rowspan="2">施工区分</th> <th colspan="2">建築電気機械</th> </tr> <tr> <th>●</th> <th>○</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はり、床、壁貫通部</td> <td>鉄筋補強</td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">埋込形(分電盤、端子盤、フルボックス)</td> <td>スリーブ、型枠</td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>鉄筋補強</td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>スリーブ、型枠</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口</td> <td>スリーブ、型枠</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>換気扇、大便器等</td> <td>補強とも</td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み</td> <td>補強の場合</td> <td>○</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>スリーブ穴埋め、型枠穴埋め</td> <td>補強のない場合</td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)</td> <td></td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">屋 内</td> <td>配電盤、制御盤、発電機、キュービクル</td> <td>躯体と一体のもの</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>受水槽、サービスタンク</td> <td>上記以外</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配電盤、制御盤、キュービクル</td> <td>鉄筋基礎</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">屋 外</td> <td>受水槽、消化水槽</td> <td>無筋基礎</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>テレビアンテナ、避雷針</td> <td>躯体と一体のもの</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>高業水槽、クーリングタワー、消火栓給水槽</td> <td>上記以外</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>架台、アンカーボルト</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">床、天井、壁</td> <td></td> <td>●</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配線ビット、トレンチビット</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機 器 取 付 高</td> <td>機器付属の制御盤(接地共)</td> <td>一次側</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>二次側</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">配 管 記 録</td> <td>制御盤と動力盤の間(接地共)</td> <td>電源供給</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>操作</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>配管</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">天 井 吊 り 型 FOU 及 び 全 熱 交 換 機 換 気 (接 地 共)</td> <td>電源供給</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">煙 感 器 等 からの 運 動 制 御 盤 を 経 て 防 火 ダ ン パ ー に 至 る 配 管 配 線</td> <td>電源供給</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">防 火 区 画</td> <td>煙感器からの運動制御盤を</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>経て防火ダンパーに至る配管配線</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>防油捷</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">イ ン サ ー ト</td> <td>インサート、吊りボルト</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>換気扇枠</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>外部取り付けギヤラリー</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">外 部 取 り 付 け ギ ャ ラ リ ー (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 施工図等の取扱い 施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p> <p>○ 防火区画 意匠図の防火区画を貫通する場所には防火区画貫通処理を行う。</p>	工事内容	施工区分	建築電気機械		●	○	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	埋込形(分電盤、端子盤、フルボックス)	スリーブ、型枠	●	○	鉄筋補強	●	○	スリーブ、型枠	○	●	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口	スリーブ、型枠	○	●	換気扇、大便器等	補強とも	●	○	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強の場合	○	●	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め	補強のない場合	●	○	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル	躯体と一体のもの	○	受水槽、サービスタンク	上記以外	○	配電盤、制御盤、キュービクル	鉄筋基礎	○	屋 外	受水槽、消化水槽	無筋基礎	○	テレビアンテナ、避雷針	躯体と一体のもの	○	高業水槽、クーリングタワー、消火栓給水槽	上記以外	○	架台、アンカーボルト		○	床、天井、壁		●	○	配線ビット、トレンチビット		●	機 器 取 付 高	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○		二次側	●	配 管 記 録	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○		操作	○		配管	○	天 井 吊 り 型 FOU 及 び 全 熱 交 換 機 換 気 (接 地 共)	電源供給	○	操作	○	配管	○	煙 感 器 等 からの 運 動 制 御 盤 を 経 て 防 火 ダ ン パ ー に 至 る 配 管 配 線	電源供給	○	操作	○	配管	○	防 火 区 画	煙感器からの運動制御盤を	○	経て防火ダンパーに至る配管配線	○	防油捷	○	イ ン サ ー ト	インサート、吊りボルト	○	換気扇枠	○	外部取り付けギヤラリー	○	外 部 取 り 付 け ギ ャ ラ リ ー (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		○		○		○
工事内容	施工区分			建築電気機械																																																																																																																							
		●	○																																																																																																																								
はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○																																																																																																																								
埋込形(分電盤、端子盤、フルボックス)	スリーブ、型枠	●	○																																																																																																																								
	鉄筋補強	●	○																																																																																																																								
	スリーブ、型枠	○	●																																																																																																																								
風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口	スリーブ、型枠	○	●																																																																																																																								
換気扇、大便器等	補強とも	●	○																																																																																																																								
軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強の場合	○	●																																																																																																																								
スリーブ穴埋め、型枠穴埋め	補強のない場合	●	○																																																																																																																								
鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○																																																																																																																								
屋 内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル	躯体と一体のもの	○																																																																																																																								
	受水槽、サービスタンク	上記以外	○																																																																																																																								
	配電盤、制御盤、キュービクル	鉄筋基礎	○																																																																																																																								
屋 外	受水槽、消化水槽	無筋基礎	○																																																																																																																								
	テレビアンテナ、避雷針	躯体と一体のもの	○																																																																																																																								
	高業水槽、クーリングタワー、消火栓給水槽	上記以外	○																																																																																																																								
架台、アンカーボルト		○																																																																																																																									
床、天井、壁		●	○																																																																																																																								
	配線ビット、トレンチビット		●																																																																																																																								
機 器 取 付 高	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○																																																																																																																								
		二次側	●																																																																																																																								
配 管 記 録	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○																																																																																																																								
		操作	○																																																																																																																								
		配管	○																																																																																																																								
天 井 吊 り 型 FOU 及 び 全 熱 交 換 機 換 気 (接 地 共)	電源供給	○																																																																																																																									
	操作	○																																																																																																																									
	配管	○																																																																																																																									
煙 感 器 等 からの 運 動 制 御 盤 を 経 て 防 火 ダ ン パ ー に 至 る 配 管 配 線	電源供給	○																																																																																																																									
	操作	○																																																																																																																									
	配管	○																																																																																																																									
防 火 区 画	煙感器からの運動制御盤を	○																																																																																																																									
	経て防火ダンパーに至る配管配線	○																																																																																																																									
	防油捷	○																																																																																																																									
イ ン サ ー ト	インサート、吊りボルト	○																																																																																																																									
	換気扇枠	○																																																																																																																									
	外部取り付けギヤラリー	○																																																																																																																									
外 部 取 り 付 け ギ ャ ラ リ ー (ダクト、チャンパー接続フランジを含む)		○																																																																																																																									
		○																																																																																																																									
		○																																																																																																																									
● 仮 設 足 場 (参 考)	<p>仮組み木足場</p> <p>最上段については、手すり先行専用足場型といえども</p> <p>二段手すり及び幅木（つま先板）を設置すること。</p> <p>（高さ150mm以上の金属製とし、両側に設置する。）</p> <p>手すりの安全帯取り付け強度を確認すること</p> <p>H=850以上で中さんを有する丈夫な手すりとする</p> <p>幅木（つま先板）は高さ150mm以上の金属製とし、両側（外部及び躯体側）に設置する。</p> <p>注）墜落防止のため、内側（躯体側）に上さんを設置すること。（高さ850mm以上）</p> <p>「動きやすい安心感のある足場」手すり先行専用足場型概念図</p> <p>足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「動きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。</p>																																																																																																																										